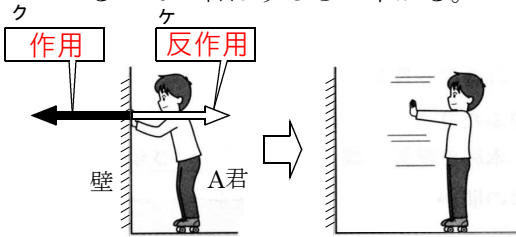


互いにおよぼし合う力

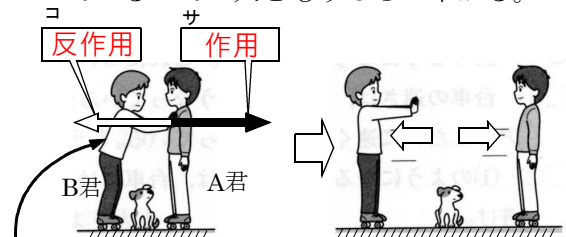
力のおよぼし合い

ある物体Aから物体Bに力を加えるとき、同時にAはBから力を受ける。AからBに加えた力を作用というとき、AがBから受ける力を反作用という。
作用があれば必ず反作用もあり、これらの2つの力は向きが反対で、大きさが等しく、一直線上にある。

① A君が壁を押すとき壁もA君を押しているのでA君はうしろへ下がる。

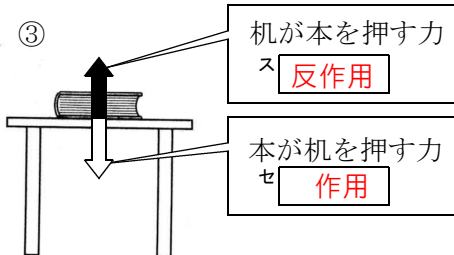


② B君がA君を押すときA君もB君を押しているので二人ともうしろへ下がる。



B君は A君を押した力と **反対向きの、大きさが等しい、一直線** 上の力を受ける。

③



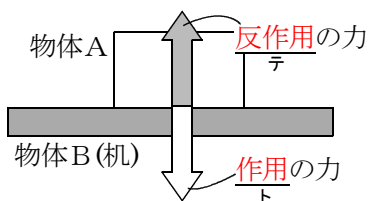
作用・反作用

④



力のつり合い

物体Aが物体Bに作用の力を加えると物体Bが物体Aに同じ大きさで反対向きの一直線上の反作用の力を加える。



1つの物体Aが机から押される力と地球からひっぱられる力の2つの力を受け、それは同じ大きさで、反対向きで、一直線上にある力である。

